

令和8年度

国語

(解答はすべて国語解答用紙に記入すること)

この試験問題は持ち帰ることができます。

なお、本問題で利用した著作物は、著作権法第36条により、試験の目的上必要と認められる限度において複製したものです。

同目的以外の利用はできません。

(長野県教育委員会)

受験 番号						氏 名	
----------	--	--	--	--	--	--------	--

〔問二〕 次の文章を読んで、後の各問いに答えなさい。

(注) *問題作成上一部省略した箇所がある。

(伊藤亜紗 「身体の違いがひらく空間」 『アナザーユートピア—
「オープンスペース」から都市を考える』収録)

(一) — 線部 a ～ e について、漢字は読み方をひらがなで書きなさい。

また、カタカナは漢字に直し、楷書で書きなさい。

〔 a テンケイ b ヌ c フ d 無下 e ブンセキ 〕

(二) 空欄 あ、 い に当てはまる最も適切な言葉の組合わせを、次のア～オ

から一つ選び記号で書きなさい。

ア	あ	しかし	い	そして
イ	あ	たとえば	い	ところが
ウ	あ	なぜなら	い	しかし
エ	あ	要するに	い	たとえば
オ	あ	そして	い	つまり

(三) — 線部①「もはや自分の身体そのものが「ひろば」のように感じられる」とはどのようなことか。正しく述べている最も適当なものを、次のア～エから一つ選び記号で書きなさい。

- ア 「ひろば」に行けない障害者にとっては、他者との交流が自分のプライバシーの場のように感じられること。
- イ 障害者にとって、本来プライバシーなものである自分の身体が、常に他者が関わることで、パブリックのようなものに感じられること。
- ウ 障害者は、自分の身体をきっかけに常に他者と関わっているため、プライバシーな空間よりも、オープンな公共の空間がよいと感じられること。
- エ 入浴するために、常に多くの他者の介入が必要な障害者は、自分の身体がプライバシーにもパブリックにも感じられること。

(四) — 線部②「社会で生きるために必要な「演技」」とは、どうすることか。次の

文の **A** に当てはまる適切な言葉を、本文中の言葉を引用して二十字以内で書きなさい。

障害者である自分のニーズよりも、 **A** こと。

(五) — 線部③「「私」が揺れ動くそんな場」とはどういう場か。開かれた場に対する筆者の考えをふまえて、本文中の言葉を引用して四十字以内で書きなさい。

〔問二〕 次の漢文を読んで、後の各問いに答えなさい。なお、設問の都合上表記を改めた部分がある。

（「老子」新釈漢文大系）

（一） 本文中の「A」に当てはまる適切な言葉を、本文中の言葉や内容を参考に
して二字で書きなさい。

（二） ——線部①「不笑不足以爲道」は、「笑はざれば以て道と爲すに足らず」と
読む。この読みに従って、白文に返り点と送り仮名をつけなさい。送り仮名は、
カタカナで書くこと。

（三） 本文中の「若」の使われ方について最も適切なものを、次のア～エから一つ
選び記号で書きなさい。

- ア

イ

ウ

エ
- まだ現実になっていない仮定の意を表している。
他の動作をさせる使役の意を表している。
比喩的に、同等・類似の意を表している。
不確実な断定の意を表している。

（四） ——線部②「大器晩成」のように、昔から伝えられている話やいわれのある
ことがらがひとまとまりの語句となり、よく引用されるものを何というか。漢
字四字で書きなさい。

（五） 中学生が自分の体験をもとに「大器晩成」という言葉を使って短い文章を作
る場合、予想される中学生の文章を書きなさい。ただし、中学生は「大器晩
成」の意味をきちんと捉えられているものとする。

〔問三〕 次の文章を読んで、後の各問いに答えなさい。

(徒然草 第一五〇段)

(一) ——— 線部①「せざらん」の語句と表現に関する説明として最も適切なものを、

次のア～エから一つ選び記号で書きなさい。

- ア せ＝使役の助動詞「す」の連用形、ざら＝打消の助動詞「ず」の未然形、
ん＝婉曲の助動詞「ん」の連体形
- イ せ＝動詞「す」の未然形、ざら＝打消の助動詞「ず」の未然形、ん＝婉曲
の助動詞「ん」の終止形

ウ せ＝使役の助動詞「す」の連用形、ざら＝打消の助動詞「ず」の未然形、
ん＝婉曲の助動詞「ん」の終止形
エ せ＝動詞「す」の未然形、ざら＝打消の助動詞「ず」の未然形、ん＝婉曲
の助動詞「ん」の連体形

(二) [A] に当てはまる言葉をひらがなで書きなさい。

(三) 本文中には、会話文として「」（かぎカッコ）をつけられる部分が一カ所あ
る。その部分の最初と最後の三文字を抜き出して書きなさい。

(四) ——— 線部②「堪能の嗜まざる」とはどんな意味か。最も適切なものを次のア～エ
から一つ選び記号で書きなさい。

- ア 芸の才能がなく、稽古もしない
- イ 芸の才能はあるが、稽古はしない
- ウ 芸の才能があり、稽古もする
- エ 芸の才能はないが、稽古はする

(五) この文章の作者を漢字で書きなさい。

(六) この文章を次の [] のようにまとめたとき、あとの条件1、条件2にした
がって、[B] に入る言葉を書きなさい。

どのようなことも、上手な人たちの中にまじって、 [B] 励むことが、
自分の力を高めることになる。

- 条件1 「失敗」「規律」「勝手な」という言葉を用いること。（「」は文章中に
使用しないようにする）
- 条件2 四十字以内で書くこと。

表

	第1学年	第2学年	第3学年
言語活動例	イ ① や随筆などを 読み、考えたことなどを ② したり伝え合っ たりする活動。	イ 詩歌や ① などを 読み、 ③ して解説 したり、考えたことなど を伝え合ったりする活動。	イ 詩歌や ① などを 読み、 ④ したり、 考えたことなどを伝え 合ったりする活動。
	ウ 学校図書館などを利用 し、 ⑤ な情報を得 て、考えたことなどを ⑥ したり資料にま とめたりする活動。	ウ 本や新聞、 ⑦ な どから集めた情報を活用 し、 ⑧ を明らかに しながら、考えたことな どを説明したり ⑨ したりする活動。	ウ ⑩ 的な文章を読 み、実生活への生かし方 を考える活動。

A 提案	B 根拠	C 実用	D 紹介	E 多様	F インターネット
G 事典	H 古典	I 文学	J 報告	K 出典	L 詳細

〔問四〕 「中学校学習指導要領」（平成二十九年三月） 第2章 第1節 国語

第2 「各学年の目標及び内容」に即して次の問いに答えなさい。

（二） 左の表は、C「読むこと」の言語活動例の一部である。
 ① 〃 ④ に入る適切な語句を書きなさい。また、
 ⑤ 〃 ⑩ に入る適切な語句を下の
 A～Lから選り記号で書きなさい。

		問四 二十点 (一) 二点×10問
⑥	①	
J	小説	
⑦	②	
F	記録	
⑧	③	
K	引用	
⑨	④	
A	批評	
⑩	⑤	
C	E	

問四 二十点 (一) 二点×10問

(六) (例)	(五) (例)	(四)	(三)	(二)	(一)	
守	失	兼好法師	イ	よ	こそ	エ
り	敗			く		
勝	し			せ		
手	て			ゝ		
な	も		か			
振	恥		ら			
る	じ		め			
舞	る	(五) は、吉田兼好、ト部兼好も正答とする。	(完答)			
い	こ					
を	と					
せ	な					
ず	く					
に	、					
	そ					
	の					
	道					
	の					
	規					
	律					
	を					

40

問三 二十五点 (一) (二) (三) (四) 四点、(五) 三点 (六) 六點

(一)	中士			
(二)	不 _レ 笑 _ハ 不 _レ 足 _ラ 以 _テ 爲 _ス 道 _ト			
(三)	ウ	(四)	故事成語	
(五) (例)	テストの結果に思い悩んでいたが、先生からきみは大器晩成だからあきらめるなど励まされ、努力を続けようと思った。			

問二	二十五点	(一)	(三)	(四)	四点	(二)	六点	(五)	七点
----	------	-----	-----	-----	----	-----	----	-----	----

(一)	(二)	(三)	(四) (例)	(五) (例)	
a	典型	イ	エ	が	そ
脱				特	こ
				定	に
	の	い			
b	触	イ	エ	役	る
c				割	人
				に	達
				縛	の
触				ら	役
				れ	割
				な	に
				い	可
d				場	変
おげ				。	性
		が			
		あ			
e	分析		り		
		、			
		誰			
		40	20	も	20

問一	三十点	(一)	二点×5問	(二)	(三)	四点	(四)	(五)	六点
----	-----	-----	-------	-----	-----	----	-----	-----	----

令和八年度 国語解答用紙	受験番号				
	名前				

得点
